

入 札 公 告

下記のとおり一般競争入札を行いますので、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 6 及び新潟市契約規則（昭和 59 年新潟市規則第 24 号）第 8 条の規定に基づき公告します。

令和 4 年 7 月 1 日

新潟市長 中 原 八 一

1 入札に付する事項

| | |
|------------------------------------|---|
| (1) 品 名 | 防火帽 |
| (2) 品質・規格・数量など | 仕様書のとおり |
| (3) 契約の条項を示す場所 | 新潟市財務部契約課 |
| (4) 入札日時・場所 | 令和 4 年 7 月 25 日 午後 1 時 30 分 新潟市役所本館 2 階契約課入札室 |
| (5) 履行期限・履行場所 | 令和 5 年 2 月 24 日まで 新潟市消防局他 |
| (6) 入札保証金 | 新潟市契約規則第 10 条第 2 号により免除 |
| (7) 入札を無効とする場合 | 新潟市契約規則第 17 条第 1 項の規定に該当するときは無効とし、入札者が談合その他不正な行為をしたと認められる場合はその入札の全部を無効とします。 |
| (8) 入札を中止とする場合 | 新潟市契約規則第 19 条第 1 項の規定に該当する場合には、入札を中止することがあります。 |
| (9) 談合情報等により公正な入札が行われないおそれがあるときの措置 | 談合情報等により、公正な入札が行われないおそれがあると認められるときは、入札期日を延期し、または取りやめることがあります。 |
| (10) 契約保証金 | 新潟市契約規則第 33 条及び第 34 条の規定によります。 |
| (11) 予定価格 | 公表しません。 |
| (12) 最低制限価格 | 設けません。 |
| (13) 契約締結について議会の議決を | 無 |

| | |
|--------------|--|
| 要するための仮契約 | |
| (14) その他特記事項 | |

2 入札参加資格の要件

- (1) 新潟市内に本社（店）、支店または営業所があり、かつ、当該本支店等が本市の競争入札参加資格者名簿（物品）に登載されている者
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しない者
- (3) 新潟市競争入札参加有資格業者指名停止等措置要領の規定に基づく指名停止措置を受けていない者
- (4) 新潟市競争入札参加有資格業者指名停止等措置要領の別表第2の9の措置要件に該当しない者

3 入札の参加手続

一般競争入札に参加を希望する場合、次により申請してください。なお、入札参加申請者名は入札終了まで公表しません。

- (1) 提出書類 一般競争入札参加申請書（別記様式第2号） 2部
- (2) 提出先 新潟市財務部契約課物品契約係
〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
新潟市役所本館2階
電話 025-226-2213
FAX 025-225-3500
- (3) 提出方法 持参又は郵送
- (4) 申請期限 令和4年7月14日
- (5) 受付期間 入札公告の日から申請期限の日の午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

4 質疑書の提出について

説明会を開催しませんので、質疑事項がある場合は、次により質疑書を提出してください。

- (1) 様式 別紙様式に準じて作成してください。
- (2) 提出期限 令和4年7月8日
- (3) 提出先 3(2)に同じ
- (4) 提出方法 ファクシミリのみとします。
- (5) 回答日 令和4年7月13日まで
- (6) 回答方法 個別にファクシミリにて回答するほか、入札控室に掲示します。
- (7) その他 電話での受付は一切行いません。

質疑書には、正確な番号及び件名を記入してください。また、返信用ファクシミリ番号を必ず記入してください。

5 入札時の注意事項

- (1) 入札参加申請後に入札を辞退する場合は、書面で届け出てください。
- (2) 入札時間に遅れた場合は、入札に参加できません。
- (3) 入札場所に入室できるのは、入札参加申請者毎に原則1名とします。
- (4) 代理人が入札する場合は、委任状を提出してください。
- (5) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数の金額を切り捨てた金額）をもって落札者の入札価格とします。入札参加申請者は、消費税にかかる課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。なお、入札金額の訂正は無効とします。
- (6) 予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度入札を一回行います。再度入札の方法については、別途指示します。ただし、初度入札で無効とされた者、失格となった者及び最低制限価格を設けたときであって最低制限価格未満の入札を行った者は、再度入札に参加できません。
- (7) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格を提示した者が2者以上ある場合は、くじ引きで落札者を決定します。

6 落札者の決定

落札者が決定したときは、直ちにその旨を落札者に通知するとともに速やかに公表します。

ただし、落札者と決定した者が契約締結までの間に指名停止を受けた場合は、落札決定を取り消し、仮契約を締結していた場合は、本契約を締結しないものとします。

別記様式第2号

一般競争入札参加申請書

年 月 日

(宛先) 新潟市長

申請者

郵便番号

所在地

商号又は名称

代表者氏名

(押印不要)

担当者

(電話番号)

(FAX番号)

下記入札の参加資格要件を満たしており、入札に参加したいので、新潟市物品に関する一般競争入札実施要綱第5条第1項の規定により申請します。

記

| | |
|-------|------------|
| 公告年月日 | 令和4年7月1日 |
| 番 号 | 新潟市公告第348号 |
| 品 名 | 防火帽 |

防火帽仕様書

新潟市消防局

1 品 目 防火帽

2 数量、納品場所

別紙「品目数量等一覧表（防火帽）」のとおり

3 用 途 消防活動用

4 規格（条件）

- (1) この防火帽は、総務省消防庁発消防消第44号「平成29年3月7日消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン(改定版)について(通知)」に適合し、かつ、日本工業規格に定められている産業用ヘルメット(JIS T 8131)に適合した製品であること。労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第42条の規定に基づく保護帽の規格(平成12年12月25日改正告示第120号)に適合するものとし、TH-4445、TH-4446の合格番号を取得しているものとする。
- (2) 超軽量で自己消火性を有し、耐炎・耐熱性、機械的強度性能、電気的特性等を満たしたもので、規格・試験方法等については、別表1のとおりとする。
- (3) 製造・組立については日本工業規格表示認定工場(JIS認定工場)で行うものとする。

5 材料等

材料等は別表2のとおりとする。

6 構造

(1) 概要

防火帽は超軽量であり、銀色の帽体表面に特殊樹脂製徽章を強固に貼り付け、左右に消防局名を入れたものとする。帽体内側には頭部に伝わる衝撃の運動エネルギーを緩和する耐熱衝撃吸収ライナーを取り付け、可動式の顔面保護板を装備する。帽体下部の外周部には、左右のドットボタンを利用したヘッドランプ取付用ベルトを付属するものとする。また、物体の飛来または落下による危険及び墜落による危険から着装者の頭部に伝わる衝撃エネルギーを緩和する構造及び性能を有し、頭部の動きによるぐらつきが少なく、着装中に不快感がないものとする。

(2) 形状等

別表3によるほか、次のとおりとする。

ア 帽体

(ア) 本体

- a 形状は概要図1、概要図4のとおりとする。
- b 表面は滑らかで、堅牢であるものとする。
- c 帽体表面の塗装は銀色、金色（特別高度救助隊用・特別救助隊用・救助隊用）塗装、さらにクリア塗装仕上げとし、容易に剥離変色しないこととする。

(イ) 周章

帽体周囲に周章（赤反射テープ20mm）1本を形状に合わせ貼り付ける。

(ウ) 所属標識

所属マジックシール台座を取り付ける。（概要図1参照）

※所属マジックシールにあっては、別途指示

(エ) 徽章

面中央に、概要図2の特殊樹脂製徽章を貼り付ける。

(オ) 局名標識

帽体左右には、黒色丸ゴシック体の文字により「新潟市消防局」と表示し、文字の寸法、向き等は、概要図3のとおりとする。

(カ) 掛け金具

帽体後部中央に半月環状の掛け金具を取り付ける。

イ 着装体

(ア) ハンモック

かぶり深さを調整できる。補助ハンモック付きとする。

(イ) ヘッドバンド

ダイヤルラチェット方式により、頭回りに応じて、概ね530mm～630mmまでの範囲で着装時にも容易に調節が可能で、フィット感も高い構造とする。

(ウ) しころ取付板

- a しころ取付用として、帽体に取り付ける。
- b しころ取付板には、押しホック（オス）を6個取り付ける。

(エ) 頭頂パッド

頭部全体にクッション性、吸水性、耐久性及び抗菌性に優れた素材を内装体全体に着脱可能な方法で取り付ける。

ウ あご紐

- (ア) あご紐は耐炎・耐熱性に優れ、片側を耐熱ワンタッチバックルで着脱できるものとし、反対側を二重リングで締め付け、ぐらつきのないように確実に締め

ることができるものとする。

(イ) 二重リングには、あご紐と同素材を用いたつまみを取り付け、締め付けたあご紐をスムーズに開放できる構造とする。

エ 着身体固定リベット及びヘッドランプ取付用押しホック

(ア) 装着した状態で、着身体固定リベットと着装者の頭部が直接接触しないものとする。

(イ) 左右前方の内装固定用リベットを利用し、ヘッドランプ取付用押しホック(オス)を取り付ける。

オ 顔面保護板(シールド)

(ア) 前面からの注水に対し顔面を保護できる構造とし、視界の妨げとなるゆがみ等がないこととする。

(イ) 顔面保護板を帽体内に収納できる構造とする。

(ウ) 帽体から円滑に引き出し、引き出した状態でぐらつきを防止するロック機構を設ける。

(エ) 下側端面はアクリル系エラストマー製の縁ゴムで保護する。

(オ) 収納した状態で、中央部の下がり 10mm 以下とし、両端は視野の障害とならないものとする。

カ ヘッドランプ取付ベルト

幅 20mm の難燃ナイロンテープと同サイズのアジャスターを使用した、サイズ調整可能なヘッドランプ取付ベルトを2本1組として付属するものとする。

7 納 期 令和5年2月24日

8 納入方法

(1) 消防局総務課の検収を受けたのち、別紙納入場所一覧表のとおり納入場所に当市の指示する数量を納入すること。

(2) 納入する製品には、容易に取り外せる方法で、職員の所属・氏名等を表示すること。(例：所属・氏名等を記載した紙をテープ等でとめる。)

9 問い合わせ

仕様等に関する質問は、下記問い合わせ先にファックス又はメールでお願いします。電話等の質問は受け付けませんし、ファックス、メールでの予約のない訪問もお断りします。

1 0 その他

- (1) 受注者は、納品後であっても、製品に不備が認められたときは、誠意をもって修理または交換するものとする。その場合の費用は受注者の負担とする。
- (2) 契約締結後、この仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、当市と協議の上決定する。
- (3) 契約終了後、この契約に対しての業務評価を実施します。
納入場所へ納品した際に確認をもらった納品書等を添付する。

1 1 問い合わせ先

契約課物品契約係

F A X 番号：025-225-3500

E メールアドレス：keiyaku@city.niigata.lg.jp

別表 1

防火帽の規格等一覧

| 項目 | 規格等 | 試験方法 |
|-----------|--|--|
| 【耐炎性】 | <ul style="list-style-type: none"> ・帽体素材・シールド[®]の残炎及び残光時間<2秒 ・帽体塗装部分の残炎及び残光時間<5秒 ・あご紐の残炎及び残じん時間<2秒 ・分離（帽体・シールド[®]）、熔融、滴下不可 | ISO11999-5 タイプ 1 JIS T 8131, 6.8 |
| 【耐熱性】 | (熱流束 40kw/m ² ・暴露時間 180 秒) (熱風循環炉 180℃×5 分) <ul style="list-style-type: none"> ・分離、熔融、滴下、発火不可 ・可動部品が機能すること (あご紐開閉装置、シールド[®]等) ・著しい変形、穴あき、亀裂がないこと | ISO11999-5 タイプ 1 JIS T 8023 : 2006 |
| 【衝撃吸収性】 | (半球形ストライカ半径 50mm、衝撃エネルギー 123J にて前処理後 1 分以内にストライカを 5 箇所へ落下) <ul style="list-style-type: none"> ・頭部衝撃荷重 ≤ 15kN | ISO11999-5 タイプ 1 EN13087-2:2012 5, 2 JIS T 8131 : 2015 6 |
| 【耐貫通性】 | ストライカと検知部（人頭模型）に接触がないこと | ISO16073:2011, 7.6 JIS T 8131 : 2015 6 |
| 【耐側圧性】 | <ul style="list-style-type: none"> ・初期圧力 30N 時の側面変形寸法に対し、630N における最大変形 ≤ 40mm ・2 度目の 30N における残留変形 ≤ 15mm | ISO1999-5 タイプ 1 JIS T 8131 : 2015 6 |
| 【保持装置強さ】 | (初期荷重 30N、中間荷重 250N) 250N の負荷において全体最大の伸び ≤ 2、あご紐の最小幅 ≤ 15mm | ISO1999-5 タイプ 1 ISO13087-5:2012, 5 |
| 【質量・運動性能】 | 1,500 g 以下（しころ、徽章等を含む） | ISO1999-5 タイプ 1 |
| 【電気的特性】 | <ul style="list-style-type: none"> ・漏電電流 ≤ 1.2mA ・帽体に破損なし | ISO1999-5 タイプ 1 EN13087-8:2000, 5.2 |

防火帽の材料等一覧

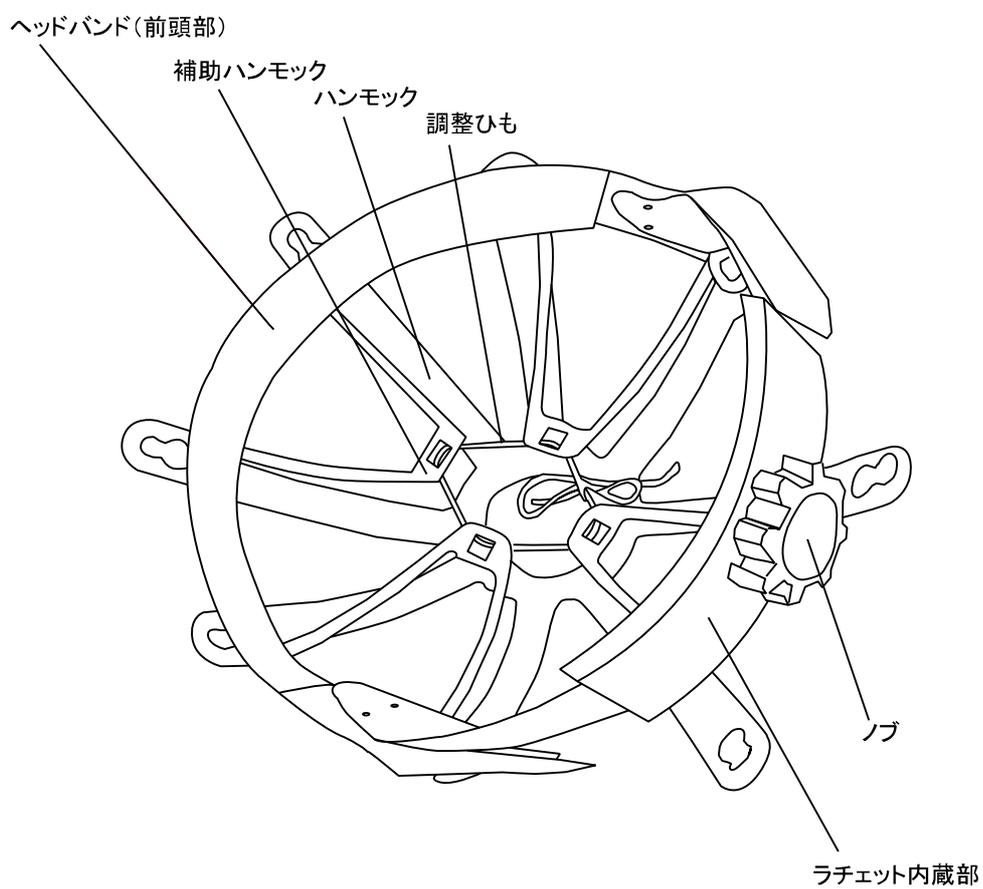
| 名 称 | | 内 容 |
|-------------|-------------|---|
| 帽 体 | | ガラス繊維とPBO繊維を基材としたポリエステル樹脂による超軽量強化プラスチック製（ハイブリット構造） |
| 耐熱衝撃吸収ライナー | | 耐熱性発泡スチロールで、衝撃吸収性能を有するもの |
| 着 装 体 | ハンモック | ポリエチレン成形品、白濁色 |
| | 補助ハンモック | |
| | しころ取付板 | ポリエチレンシート材 |
| | ヘッドバンド | 前頭部：ポリエチレン成形品 後頭部（ラチェット部）：ナイロンほか |
| | 補助ハンモック調整ひも | ポリエステルまたはナイロン製、白色、350mm以上 |
| 着装体固定リベット | | 防食性を有する金属性 |
| あご紐 | | 耐炎性アラミド繊維を使用、幅19mm厚さ1.5mm |
| ワンタッチバックル | | 難燃ポリアセタール製、黒色 |
| あご紐二重リング | | 防食性を有する金属性 |
| 顔面保護板 | | ポリカーボネート板（両面をハードコートしたもの）、無色透明 縦（有効長）138mm以上 横（周長）240mm以上 厚さ1.5mm以上 |
| 重 量 | | 760g以下 |

別表 3

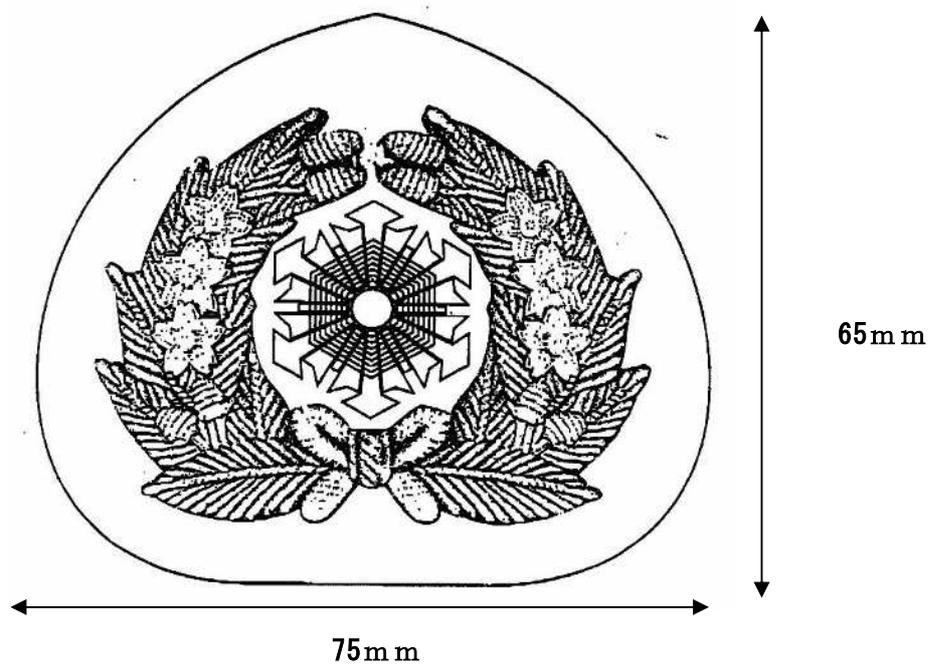
防火帽の形状等一覧

| 部品名 | | 仕 様 等 |
|-------------|----------------------|---|
| 帽 体 | 局名標識 | 着帽して左右適宜の位置に「新潟市消防局」（黒文字）と文字を入れる。 |
| | 周章 | 赤スコッチ反射テープ 20mm 1 本巻きとする。 |
| | 徽章 | 特殊樹脂製 徽章（縦 65mm、横 75mm）※概要図 2 参照 |
| | 掛け金具 | 黄銅製（ニッケルメッキ）または同等の強度及び防食性を有する金属製 |
| ベ ル ト | ヘッドランプ 取付用 ベルト | ナイロンテープ（20mm 幅） YKK LA-20S（20mm 幅用） ドットボタン モリト SS7050 ステンレス製（ゲンコ及びバネ） |

概要図 1



概要図 2



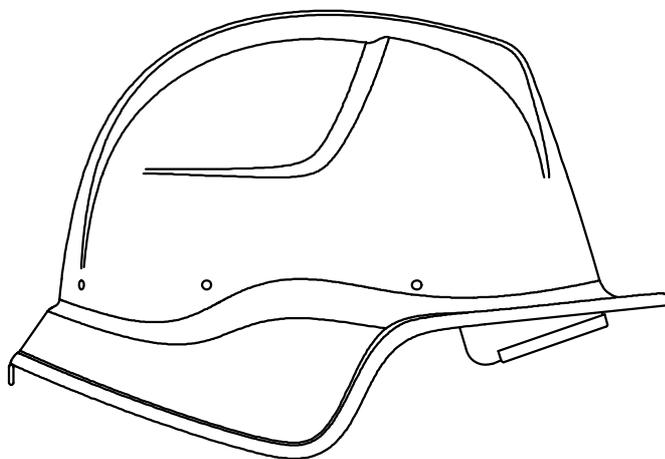
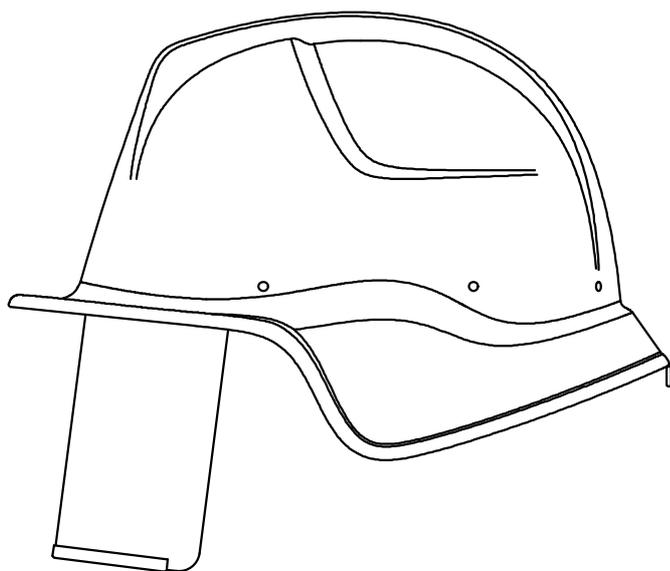
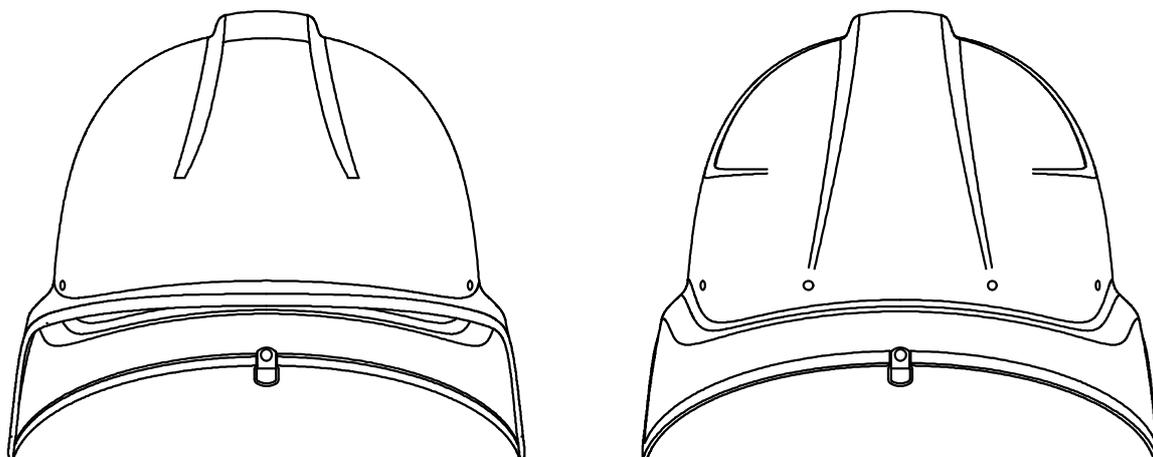
(単位mm, 寸法許容差: ± 2 mm)

帽体の両側面（左書き）



※ 両側面とも文字の太さは同じものとし、帽体の曲面に沿ってバランスよく表示してあること。

概要図 4



品目数量等一覧表(防火帽)

別紙

| | 納入場所 | 住所 | 電話番号 | 金 | 銀 | 合計 |
|----|-------|-------------------|--------------|-----|-----|-----|
| 1 | 消防局 | 中央区鐘木 257番地1 | 025-288-3220 | 15 | 0 | 15 |
| 2 | 北消防署 | 北区葛塚 5095番地 | 025-387-0119 | 15 | 11 | 26 |
| 3 | 東消防署 | 東区山木戸 1丁目1番20号 | 025-275-9111 | 15 | 38 | 53 |
| 4 | 中央消防署 | 中央区鐘木 257番地1 | 025-288-3119 | 15 | 99 | 114 |
| 5 | 江南消防署 | 江南区泉町 3丁目2番1号 | 025-381-2327 | 15 | 12 | 27 |
| 6 | 秋葉消防署 | 秋葉区程島 1958番地1 | 0250-22-0175 | 15 | 24 | 39 |
| 7 | 南消防署 | 南区親和町 8番1号 | 025-372-0119 | 15 | 12 | 27 |
| 8 | 西消防署 | 西区槇尾 80番地1 | 025-262-2119 | 15 | 49 | 64 |
| 9 | 西蒲消防署 | 西蒲区前田 414番地1 | 0256-72-3309 | 15 | 48 | 63 |
| 合計 | | | | 135 | 293 | 428 |